

(様式 5 : 全対象事業共通)

令和 5 年度第 2 回エネルギー構造高度化・転換理解促進事業評価報告書

補助事業名	出水市公共施設の再生可能エネルギー設備導入に向けた調査及び計画策定事業	
補助事業者名	出水市	
補助事業の概要	再生可能エネルギーの利活用の推進を図るため、市が所有する公共施設を活用した太陽光発電設備と蓄電池の整備に向けて、導入可能性調査で候補地となった施設を中心に対象施設を選定して概略設計を行い、再生可能エネルギー設備導入事業計画を策定。	
総事業費	10,870,640円	
補助金充当額	10,870,640円	
定量的目標	<p>エネルギー構造の高度化及び地域の経済振興に資する事業の推進に向けて、中長期的に継続性のある事業を展開するために再生可能エネルギー設備導入事業計画の策定を行う。</p> <p>再生可能エネルギーの導入施設を決定するために、市内の公共施設15施設程度の詳細調査を実施し、最終的に8施設を選定し導入に向けた年次計画を策定。</p> <p>また、令和6年度以降は策定した計画に基づき、太陽光発電設備と蓄電池の導入及び非化石証書など再生可能エネルギー価値取引等も活用しながら、対象施設の再生可能エネルギー調達率100%を目指す。</p>	
補助事業の成果及び評価（事業毎にあらかじめ設定した事業目標を達成したかなど）	<p>災害時に防災拠点として重要な公共施設等17施設の再生可能エネルギー導入可能性調査を実施し、各施設の太陽光発電設備設置容量の規模や電力需要を把握した。</p> <p>その後、概略設計を実施し、PPAモデルの事業採算性等により優先順位を設定した結果に基づいて再生可能エネルギー設備の導入事業計画を策定し、中長期的な事業展開につなげることが可能となった。</p> <p>計画に基づいて、地域エネルギー会社「株式会社いずみみらい」が再生可能エネルギー設備を整備することにより、エネルギーの地産地消による地域経済の好循環とエネルギー構造の高度化による地域のブランド力の強化、地域経済の振興を実現する方向性を示すことができた。</p>	
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他	契約（間接補助）の目的	出水市公共施設の再生可能エネルギー設備導入に向けた調査及び計画策定業務

の契約	契約の方法	条件付一般競争入札
(※技術開発事業のみ：間接補助を行った場合は、間接補助先を記載)	契約の相手方（間接補助先）	パシフィックパワー株式会社
	契約金額（間接補助金額）	10,870,640円
来年度以降の事業見通し	策定した導入事業計画に基づき、公共施設に再生可能エネルギー設備を導入し理解促進を図る。令和6年度は市役所本庁舎への再生可能エネルギー設備導入を進める。	

(備考)

- 1 事業完了した日から3ヶ月以内の提出をお願いします。
- 2 定量的成果目標の欄には補助金応募申請書提出時に設定した成果目標をそれぞれ記載すること。
- 3 補助事業の成果及び評価の欄には、公募要領8. で記載した内容に対応した、定量的な成果実績と評価を記載すること。それ以外にも、定性的な成果実績や、進捗度、利用量並びに効果等といった別の定量的な指標があればできる限り数値を用いて記載すること。
- 4 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。間接補助を行った場合は、記載不要。
- 5 来年度以降の事業見通しの欄は、本事業に来年度以降も補助金を充当しようとする場合のみ記載。